

1 2. 3Dプリンターの購入と操作説明会の実施

1. 経緯

平成25年4月に3次元(3D)CADソフトを元に立体的な造形を行う3Dプリンター(Makerbot社製「Replicator」)を購入した。管理やCADソフトの使用を考慮し、機械工場・CAD/CAM実習室に設置している。ものづくりの新たなツールとして最近取り上げられることの多い3Dプリンターでのものづくりを実際に体験し、理解を深めることを目的に富山大学五福地区技術部が富山大学技術職員を対象に操作説明会を開催した。

開催日時や説明会の内容は、以下の通りである。

2. 研修期間・場所・受講人数

期間	第1回	平成25年	12月	17日(火)	8名
	第2回	平成26年	1月	28日(火)	4名
	第3回		2月	19日(水)	2名
	第4回		2月	26日(水)	1名
場所	創造工学センター 機械工場				

3. 内容

PC上での2Dと3Dの違い、従来のプリンターと3Dプリンターの違いを解説の後、3DCADソフト「SolidWorks」の基本的な操作方法の説明を行い、実際に3Dモデルを作図する。各自の3Dモデルをプリンター付属のCAMソフトによるプログラム出力を行い、3Dモデルの製作の流れを体験した。

4. 所感

今回のテーマである3Dプリンターは昨年耳にすることが増えた単語であり興味が湧いた。また、今後の導入を検討している部署があるため多数の方に参加頂きました。

3DCADを初めて扱う参加者は当初、操作に戸惑いもありましたが、次第にディスプレイ内に3Dモデルが作成できるようになりました。3Dプリンターへの出力は、本研修では出力サイズを小さめにしましたが、1体につき約30分かかることから代表で1体出力中の3Dプリンターの動作を見学して、残りについては出力したものを各自に送付しました。



研修の様子1



研修の様子2